

観察処分更新決定

町会・自治会の署名活動に感謝

「オウム真理教(アレフ)」「山田らの集団」「ひかりの輪」 に対する観察処分の更新が決定しました。



令和2年9月30日 観察処分の更新を求める署名を法務大臣に提出

令和6年まで3年間

公安審査委員会は、令和3年1月6日、「オウム真理教(アレフ)」「山田らの集団」「ひかりの輪」に対する7回目の観察処分期間の更新を決定しました。

平成22年(2010)年5月に我々住民協議会が公安審査委員会に提出した署名が、令和3年1月31日までの3年間で満了した。決定により、教団側は構成員や資産状況などの定期的報告義務を負い、公安調査庁は教団施設に立ち入り検査を実施できるようにになります。麻原ら教団元幹部の死刑執行後もなお、麻原に帰依していると思われる教団は私達にとって脅威です。観察処分はオウム真理教(アレフ)の動静を知る手掛かりになり、ひと



風化させてはいけない 庁舎でパネル展示

3月18日(木)から31日(水)までの2週間、足立区役所1階のロビーにおいて、今年もパネル展示が開かれました。

地下鉄サリン事件やオウム真理教がおこした事件の写真を新聞を展示しました。また住民協議会の活動を広く知って頂くため協議会ニュースも配布しました。

パネルを熱心に見ていた70歳代の女性の方は「サリン事件は26年も経ってしまっただけで、私もある日は出かけるよと北千住駅に行ったのですが、電車がストップして……。いまだに信者を増やして、忘れたころにまた何かと思うと怖いし、不安です」とおっしゃっていました。

サリン事件は26年以上も経ちますが、今も多数の方が苦しんでいると聞きます。もともと若い人にも関心を持ってほしいし、オウム真理教が起した数々の凶悪事件を風化させてはいけないと感じました。

近隣住民の声から コロナ禍でもオウムは許さない!

2020年は新型コロナウイルス感染症対策で人との出合いが少なかったのは私だけではなかったと思います。

オウム真理教(アレフ)対策住民協議会でも、全ての行事は中止となり、唯一7回目の観察処分の更新を求める署名運動が今回は各団体の代表による署名でしたが、100万人以上の皆様を代表する1845筆もの署名があつたと聞き、一住民として本当に嬉しい限りです。

コロナ禍で当面は集会やデモ行進などはできませんと思いますが……。今まで、飲食店では話をしながら美味しいものを食べていたのが、今は食べるのが当たり前だと思つてしまつたが、近頃「黙食」(会話をせず黙って食べる)を呼びかける飲食店が増えているそうです。

時代が変化しても「オウム(アレフ)は絶対に許さない」との思いは変わらずに日々を送りたいものです。

ず胸をなでおろしたところ。これもひとえに足立区町会自治会連合会会長を始め、各町会・自治会長をはじめとする署名活動にご協力いただいた各団体の皆様、また全国の同志の皆様が結果し、ご署名をお願い申し上げます。

を始めたとする署名活動に協力いただいた各団体の皆様、また全国の同志の皆様が結果し、ご署名をお願い申し上げます。

抗議文

我々は、足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会である。この建物に住むアレフのみなさん、よくよく聞いてほしい。

今年、令和3年は観察処分期間更新があり、公安審査委員会は1月6日、後継団体「アレフ」を対象に3年間延長すると発表した。同委員会の房村精一委員長は「刑執行後も活動に変化は認められない」「無差別大量殺人行為に及ぶ危険性があり、引き続き活動状況を明らかにする必要がある。」と述べている。これは全国の同志と共にを行った期間更新を求める署名活動が実を結んだものと考えている。

アレフの行動が従前と何も変わらず麻原の肖像写真を道場の壁に掲げ、麻原の発言を取録した書籍を多数活用していると聞いている。未だに、無差別大量殺人行為を行った団体のままで存在している。

アレフは自らの行為に対し、反省や謝罪、贖罪が出来ているだろうか。我々住民は不安が拭えないでいる。過去に起こした過ちや不正行為、他人を傷つけてしまったことを信者は自分の罪としてとらえて生きて行つてほしい。社会に対して償いの意志を持って接して欲しい。そうしないと我々の不安は決して無くならない。

アレフであることを隠して、ヨガ教室や占いなどといって親しみを感ぜさせて、オウム真理教が起こした事件を知らない人たちを勧誘している。不正な方法で許されない。

我々は「オウム反対、アレフ反対、絶対反対」をスローガンとしあなた方が解散するまで戦い続けるぞ。全国の同志とともに活動を展開してく。

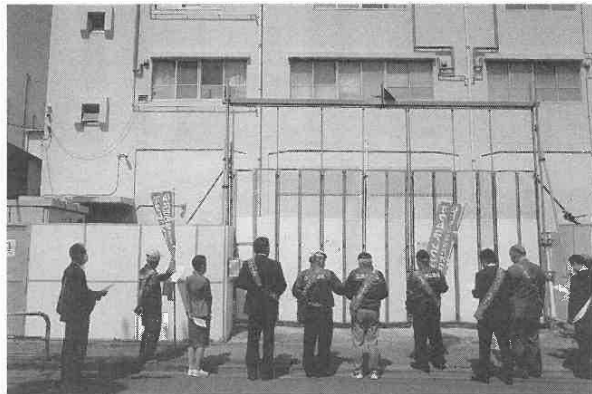
あなた方が解散するまで断固戦い抜く。

令和3年3月31日

足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会

抗議デモを実施

抗議文は郵便受けに投函



昨年の春・秋の抗議デモは新型コロナウイルス感染症のために中止になってしまいました。しかし、何か工夫をして抗議デモはできないものかと検討に検討を重ね、3月31日に近藤やよい区長をはじめ、都議会議員、区議会議員の方々、我々協議会役員での少人数での抗議デモを実施しました。

総会開催 今年も書面で 原案通り可決

今年の総会もコロナ禍のため、書面決議として行いました。

ご協力ありがとうございました。5月14日役員会において精査したところ、返信数65通、賛成64通、賛否無し1通で、令和2年度事業報告・決算報告、監査報告・令和3年度事業計画、予算案、役員改選、共に全て原案通り承認されました。

協議会活動報告

- 令和2年
 - 12月20日(日) 第22号 協議会ニュース発行
 - 令和3年
 - 1月30日(土) 署名のお礼状発送
 - 3月31日(水) 第24回抗議デモ (20名参加)
 - 4月24日(土) 定期総会 書類発送作業
 - 5月8日(土) 定期総会 郵送による書面決議を実施
 - 5月14日(金) 定期総会 書面決議にて承認成立
- 【令和2年12月から令和3年5月まで】
(この間執行役員会は6回開催、実行委員会は開催出来ませんでした)

募金・協賛金

令和3年	氏名	金額
1月25日	山田寿栄子 様	2,000円
2月2日	翔裕園 様	10,000円
2月12日	城北信用金庫 入谷舎人支店 様	50,000円
2月12日	(株)丸和TCS 様	10,000円
2月12日	アイキ工業顧問 秋山様	5,000円
2月15日	(株)大空リサイクルセンター 様	10,000円
2月17日	東京スマイル農業協同組合	
	滝沼支店 様	10,000円
2月17日	滝野川信用金庫 入谷舎人支店 様	10,000円
3月14日	(株)駒込熱処理工業 様	10,000円
3月25日	足立成和信用金庫 入谷支店 様	50,000円
3月25日	小川 様	10,000円
4月6日	一休会 様	30,000円
5月1日	匿名	10,000円

【令和2年12月～令和3年5月まで】

皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。

募金・協賛金のお願い

協議会の活動は、募金・協賛金で運営されています。安全・安心な町をとり戻すために、是非皆様のご支援・ご協力をお願いします。

足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会
東京都足立区舎人 1-3-26 電話 080-2378-3537